

学生が催し運営挑戦

三重・JA伊勢と皇學館大 支店で食農教育補助

【三重・伊勢】JA伊勢は、伊勢市にある皇學館大学と連携し、JAファンクラブみらいの食農教育を運営する「イベントプランナー」の取り組みを始めた。JA伊勢中央支店で開いたイベント「豆腐作り体験」では、学生がイベント運営の補助を担った。学生視点からの意見や柔軟なアイデアを取り入れ、活動への参加者を増やす狙いがある。学生にJAに対する興味を持ってもらい、採用の強化にもつなげる。

同大1年生8人が取り組む。学生らは1年間を通して、ファンクラブみらいが開くイベントの企画・立案から参加者の募集、企画書の作成に携わる。イベントの運営にも挑戦す

る。

イベント「豆腐作り体験」には、夏休みの自由研究に役立てようと、親子ら73組187人が参加。豆乳とにがり

を混ぜ合わせ、豆腐

のイベント企画の立案に向け、参考にしたい」と話した。学生らは、11月にJAが開くイベントに合わせて催す企画の立案や参加者の募集を行う。

JAは、施設の貸し出しや農産物の提供などをを行い、学生をサポートする。



イベント運営を体験する学生と参加した児童ら